



七松小学校 学校だより

平成28年度
6月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子



☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

“四季の移ろいを感じよう”

さみだれ
～五月雨をあつめて早し最上川（松尾 芭蕉）～

6月になりました。1・2年生が育てているアサガオとミニトマトが少しずつ大きくなってきています。毎朝、忘れずに水遣りをしている子ども達を見ると、早く色鮮やかなアサガオの花とミニトマトの実をみせてやりたいなという思いにかられます。

先日の授業参観・PTA総会へのご出席ありがとうございました。子どもたちの授業の様子はいかがでしたでしょうか。新しい学年での学習も徐々に軌道に乗り、意欲的に学習に取り組んでいたように思います。また、体育大会へ向けてのクリーン作戦には、学校開放利用団体並びに保護者・地域の皆様のご支援ご協力に、心よりお礼申し上げます。

今月11日(土)には、体育大会を計画しております。ご家族皆様でお越しいただき、子どもたちに温かい声援を送って下さることを期待しています。さて、6月といえば“つゆ”。おそらく中旬頃からは雨が続き、うっとうしい気候になると思われませんが、むしろ雨の日の情緒を楽しんでみるというのはいかがでしょうか。雨にぬれた木の葉や周りの様子をじっとながめてみるのも、違った趣が感じられて良いのではないのでしょうか。日本には、四季があります。四季折々の美しい自然や風物を、自分の心で素直に感じ、美しいものに感動する、そんな情緒豊かな子どもたちに育ってほしいと願っています。

さて、大きなニュースが報じられました。アメリカのオバマ大統領の広島訪問です。オバマ氏は、所感で「われわれは歴史を直視する責任を共有している」と述べ、「広島記憶を風化させてはいけない、(核保有国は)核兵器なき世界を迫する勇気を持たなければならない」との決意を表明しました。平和に向けての大きな一歩であると思います。一国も組織も家庭も課題の無い所はありません。未来を担う子ども達にとっての最大の環境である教師自身の成長、また家庭において母(父)親が1cm変われば子どもは1m変わると言われます。私たち大人も勇気の一歩を、子ども達の幸せの為に行動に移していきたいと思えます。

★おもしろ語録

弥生時代の卑弥呼の食事は、玄米や干物、ハマグリ潮汁、長いもの煮物、栗等固そうな物が並んでいました。噛む回数は一回の食事でなんと4000回だったそうです。今の4倍ですね。4日から10日は口と歯の健康週間です。「**卑弥呼の歯がいいぜ**」は噛むことの8つの効用を表しています。ひ肥満防止 み味覚が発達する こ言葉の発音がはっきりする の脳の発達につながる は歯の病気予防になる がガンの予防になる い胃腸快調 でお腹すっきり ぜ全力投球できる よく噛んで食べるとたくさん効果があります